

## 町民との意見交換会で出た質問にお答えします

**質 問** ごみ処理に関する衛生費は総予算の何パーセントを占めるのか。

**回 答** 次のとおりです。(過去3年分)

平成30年度 12.2%

平成29年度 12.9%

平成28年度 17.5%

**質 問** ごみ処理の委託業者は何社あるか。

**回 答** ●収集委託

一般ゴミ(粗大ゴミ含む)	北部地域	1社
	南部地域	2社
	口永良部島	1社

●処分委託

廃ゴム、廃プラスチック(発泡スチロール含む)、金属類の一般廃棄物	1社
生ゴミ(堆肥化分)	北部 1社 南部 1社

**質 問** 産業廃棄物のセメント瓦はどんな処理をしているのか。

**回 答** 産業廃棄物処理業者が破碎し、ほとんど路盤材等として使用されています。

**質 問** クリーンサポートセンターの現状を教えてください。

**回 答** ●使用開始 平成18年4月(稼働年数12年)

●総事業費 約37億5千万(起債は平成32年度で償還完了)

●施設の種類

①炭化・電気溶融施設(可燃ごみ処理施設)

炭化方式は、ごみを450~600℃で加熱し、灰の状態にする方式です。

電気溶融は、焼却灰を高温で溶かし固め、スラグとして最終処分します。(現在機器故障のため使用休止しています。)

②リサイクルプラザ(リサイクル施設)

資源ごみを島外へ搬出する作業を行う場。(粗大ごみの分解やペットボトル・缶・段ボール・紙などを選別、圧縮梱包を行います。)

③最終処分場(被覆管理型処分場)

溶融スラグを埋め立てるためのものではありますが、現在溶融が休止状態なので炭化の際に発生した残渣等を仮置きしています。

**質 問** 小島地区水源水路の傷み具合の調査結果を教えてください。

**回 答** 調査結果、多額の費用を要することと、修繕方法等については早期改善できるように検討中である。

**質 問** 尾之間屋根付き施設の管理費はいくらか。

**回 答** 平成 30 年度は約 1,120,000 円

うち管理委託料	120,000 円
光熱水費	150,000 円
消耗品費	53,000 円
屋根等修繕費	800,000 円 (30 年度のみ)

従って突発的な事故等がなければ、通常の管理費は約 320,000 円である。

**質 問** 廃材はどのくらいの長さで切断すればいいのか。

**回 答** 5 cmセンチ閣内のものは 1m程度に、5 cmを超えるものは 30 cmに切断して出してください。

**質 問** 観光入り込み客について把握しているか。

**回 答**

●屋久島への入り込み客数	平成 29 年度	295,972 人
	平成 28 年度	267,364 人
	平成 27 年度	274,095 人
●口永良部島への入り込み客数	平成 29 年度	2,760 人
	平成 28 年度	2,630 人
	平成 27 年度	1,037 人

※平成 30 年度については、現在集計中である。上記の数字は、観光客・島民等を含めた数字です。

**質 問** 永田・吉田間の県道沿いのツツジがなくなっているがなぜか。

**回 答** 県屋久島事務所に問い合わせたところ、経費の関係で今後の維持管理が困難なので撤去しましたとのことでした。